

先祖より株と渡し父母妻子の語終に達し
年も老く愚昧く仕業と不便なり只下流の
以觸成るべく有篤与村役人たる居何振服村の
中勤の在る用不中小前右様之上發立ハつち
訴出爲し強訴院黨と致し力のハ苗字常力
とも而免申復矢浪下さる後ハ村役人志
勿論小前志と近可并知事

一 迎來在方村より力の大耕作と等用する

却白因窮おしく做と申立在云極に出し者多し
不持く田畑と云立並に類あり申相多し不持く
至り以来商人別割合何人迄立在云出り有
強人数の耕作志勿論村方より是文云く否
村役人互相糾察し之授子細る在云出度有相懸
力の有く有り右割合く人教迄志村役人志承居
年季に限在云出り取て改め若村方より是文と
不願在云出持田畑と云い做亦有く有り是文

勿論村役人之爲哉度事

一 常々之他以耕作入甚百姓不似令に托具何事も
信る妻若依物も不精成之の有く去矣見の由
不用におねてハ之訴出事

一 浦方山方稼之事去格別を外互く有妻物
外諸高賣停止之事

一 不依何者他所へ引越ゆりの有らば出所を
吟味越成請人云云后中出事

附、所出せしものたり在年之妻他物立場あり

その五之ハ之訴出事

一 他不^下至哉一宿之^上度之^上住長名之組限中今
之非く者去去五人組^下お以勿論ありんり
其届之^上仕事

附、江戸并何方之^上度用事有く至出り

之^上事お淋次中子至在^下り永く逗留^上り
願加^上らる^上仕事